

# フォーラム富山「創薬」第54回研究会

日時：令和3年10月12日(火) 14時30分～18時30分

会場：ホテルグランテラス富山4F「瑞雲の間」(富山市桜橋通り2-28)

テーマ：『標的探索の最前線から医薬品開発へ』

コーディネーター 佐藤 勉 富山大学附属病院 教授

## 《概要》

医薬品の開発は魅力的な標的の探索から始まります。

アカデミアでは次々と新たな標的がみつき、その標的に対する阻害剤の効果が細胞株やマウスを対象として検討されています。

しかし、実際の医薬品へと発展させるためには、リード化合物を最適化するための構造解析力、そしてそこから構造展開するための化合物合成力が必要です。

今回の研究会ではそのような視点に立ち、医学と薬学の専門家からご講演を頂きます。

## 【講演の内容】

### 特別講演

微生物 DPP の構造から創薬へ

【14:40-15:40】

岩手医科大学薬学部薬科学講座構造生物薬学分野 阪本泰光 准教授

座長：富山大学学術研究部薬学・和漢系 薬品製造学 松谷裕二 教授

### 一般講演

1) DPP8/9 阻害剤による血液悪性疾患の治療

【15:40-16:10】

富山大学附属病院血液内科 佐藤 勉 教授

座長：富山大学学術研究部薬学・和漢系 構造生物学 水口峰之 教授

休憩

【16:10-16:25】

2) 嚢胞性リンパ管腫に対する増悪分子メカニズムに即した創薬研究

【16:25-16:55】

富山大学学術研究部医学系 病態・病理学 山本誠士 講師

座長：富山大学学術研究部医学系 免疫学 岸裕幸 教授

3) 川崎病のエピジェネティックスを起点とした治療シーズの開発

【16:55-17:25】

富山大学附属病院 小児科 廣野恵一 講師

座長：富山大学学術研究部薬学・和漢系 生態防御学 早川芳弘 教授

4) ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤による多発性骨髄腫治療

【17:25-17:55】

富山大学附属病院 血液内科 菊地尚平 特命助教

座長：富山大学附属病院 血液内科 佐藤 勉 教授

【富山県からのお知らせ】

【17:55- 15分程度の予定】

【交流会】 実施見送り